

港まちづくり協議会ニュース

第128号 (平成30年3月10日発行)

創る

広報誌

告知

ポットラック新聞／ポットラック新聞かわら版

ポットラック新聞では本をテーマに、
かわら版では学区の防災訓練取材しました

全国に向けて港まちの魅力を伝える広報誌ポットラック新聞と、このエリアだけで手に取れる地域の日常のニュースを取り上げたかわら版も3月末には最新号が発行されます。来年度も引き続き「まちの内外をつなぐ」をコンセプトに制作を進めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



<媒体概要>

◎ポットラック新聞

季刊誌：年3回発行

部数：10000部

配布先：西築地学区へ全戸配布

全国のまちづくりやアートに関わる施設・店舗

◎ポットラック新聞かわら版

月刊誌：毎月末発行(配布されるのは翌月中ごろ)

部数：3000部

配布先：西築地学区全戸・店舗

暮らす

港まちBOSAIプロジェクト

報告

グランドゴルフであそBOSAIを行いました

グランドゴルフ×防災で楽しく学ぶ

2月18日(日)には西築地学区連絡協議会が行うグランドゴルフ大会で防災の企画を盛り込んだ「グランドゴルフであそBOSAI」の運営を手伝いました。100人近くも集まるこの大会で「シェイクアウト」と呼ばれる発災時の初期動作や、阪神淡路大震災の教訓から、避難所での「トイレ問題」について、仮設ダンボールトイレづくりの体験を行いながら、当時の深刻な状況も知っていただく機会になりました。また起震車では、震度7を体験するコーナーもあり、防災を楽しみながら学んでいくことが出来たのではないのでしょうか。



創る

提案公募型事業

全4団体の実施が終了しました

【港まちの文化と健康を守ろう】

団体：ばあば工房『港まち・すこやか倶楽部』Ⅱ

2年目となる「港まち・すこやか倶楽部」では、「ばあば工房」を会場に、健康相談とスマートフォンやパソコンの使い方講座、老後の豊かな過ごし方についての講座をセットに、「まちなかサロン」として全7回の講座を実施しました。最終回では、信興寺を会場に「笑い」をテーマにした講座「落語会」を実施し、非常に多くの参加者が訪れました。地域の高齢者の方々の継続的な交流の場が広がっていました。



講座：全7回（185名）

【港町で培われた手芸文化を発掘する会】

団体：港町手芸部

このまちでは昔、多くの女性が手芸をされていたそうです。港町手芸部では、部活のように週に一回、かつて地域の手芸店を営まれていた方に講師になっていただき、手芸を通じた交流の場づくりを行いました。2月には成果発表の機会として、9日間、部活動で制作した座布団や帽子など作品展示も行い、地域内外から多くの来訪者が訪れました。



開催回数：全32回（313名）
 展示期間：9日間（155名）

港まちに新たな風を呼び込み、まちづくりの新たな担い手を発掘する「提案公募型事業」。今年度は子どもから大人まで幅広い世代が参加できる取り組みを行う団体が事業を実施しました。各団体の活動をご紹介します。

【「好きに好きに織る」手織り】

団体：手織り工房 陽だまり

こちらも2年目となる手織り工房陽だまりでのさをり織り体験。今年度は抹茶をたてたり、参加者の作品写真を飾ったりするなど、体験だけでなく、交流の場づくりとしての視点も含めた活動を行いました。他の織り方から学んだり、織ったものを更に工夫してかばんにしたり、自分たちの作品を持ち寄り情報交換を行うなど、昨年度に比べ参加者同士の交流が増えました。



開催回数：全24回（204名）

【移動式アトリエ「あちこちアトリエ」】

団体：あちこちアトリエ

まち中のあちこちに創作の場（アトリエ）をひらき、「年齢にかかわらず誰でも創作ができる場を作りたい」という思いから実施した「あちこちアトリエ」。実施に先立ち、西築地小学校トワイライトと小鳩幼児園にご協力いただきながら、様々な素材を活かした作品制作を行いました。本実施では、西築地コミュニティセンターを会場に計3回開催し、各回異なった素材を用いて、普段家では出来ないような自由な創作の場となりました。



開催回数：全5回（99名）



協議会 会議結果報告

<第121回会議>

平成29年11月27日 18:30～19:40

1.副会長の補選について

事務局より、副会長の補選について、運営会で協議した内容の説明を行いました。坂野氏が故・佐藤氏後任の協議会委員となり、副会長については、今年度末まで空席とし、新年度までに調整を進めるという方針が確認されました。

2.平成30年度港まちづくり協議会事業について

事務局より、平成30年度港まちづくり協議会事業について、運営会で協議した内容の説明を行いました。平成30年度港まちづくり協議会事業について、案の通り承認されるとともに、地域を巻き込んだイベント開催においては特に告知期間を十分にとった作業スケジュールとすることを確認し、今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

3.拠点活用事業について

事務局より、拠点活用事業について、運営会で協議した内容の説明を行いました。拠点活用事業について、案の通り承認され、今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

4.アッセンブリッジ・ナゴヤとの連携事業について

事務局より、アッセンブリッジ・ナゴヤとの連携事業について、運営会で協議した内容の説明を行いました。アッセンブリッジ・ナゴヤとの連携事業について、案の通り承認され、今後の進め方については運営会に一任されることが確認されました。

5.防潮壁修景事業について

事務局より、防潮壁修景事業について、進捗報告を行いました。

6.ポットラック新聞について

事務局より、ポットラック新聞の発行状況について、進捗報告を行いました。

- :「心地よく安心な港まちで『暮らす』」、△:「魅力的でにぎやかな港まちに『集う』」、□:「みんなと港まちを『創る』」は港まちづくり協議会のコンセプト「なごやのみ(ん)なとまち」を実現していくための3つのテーマを示しています。
- 港まちづくり協議会では、ポートピア名古屋設置に伴い競艇を施行する自治体(蒲郡市など)から名古屋市に交付される「環境整備協力費」を財源とする「港まち活性化事業補助金」を用いたまちづくり事業を、住民と行政との協働により検討・実施しています。協議会の委員は、西築地学区連絡協議会・築地口商店街振興組合からの推薦をいただいた方々と名古屋市の職員で構成されています。
- 港まちづくり協議会の会議は誰でも傍聴できます。傍聴のルール、会議の開催日や会場など詳しくは下記の協議会事務局までお問い合わせください。また、会議資料は事務局に設置し、どなたでも閲覧できるようにしています。

<お問い合わせ先>

受付時間:平日9:00～18:00

港まちづくり協議会事務局 〒455-0037 名古屋市港区名港1-19-23 Minatomachi POTLUCK BUILDING

TEL:052-654-8911 FAX:052-654-8912 E-mail: info@minnatomachi.jp HP:http://www.minnatomachi.jp